

令和7年度第1回大竹市地域公共交通活性化協議会 記 録 票

日 時 : 令和7年5月27日(火)14時00分～
場 所 : 大竹市役所 3階大会議室
出席委員 : 別紙 委員名簿のとおり

事務局長挨拶

1 開 会

人事異動等に伴う新任委員の紹介等

会長あいさつ

2 協 議

(1) 議案第1号：令和6年度収支決算及び令和7年度収支予算（案）について

○【事務局】議案第1号により説明。

①令和6年度収支決算

昨年度の第1回協議会において、令和6年度に大竹市地域公共交通計画策定業務について、業者委託するにあたり、協議会で予算を執行することとしたため、令和6年度予算を計上。

しかし、策定業務が令和6年度末に完了し、令和7年4月以降に支払いを行うこととしたため、支出済額は0円。

また、歳入についても大竹市からの補助金、国からの交付金が令和7年4月に行われるため、令和6年度中の収入済額は0円。

②令和7年度収支予算（案）

議案第1号のとおり計上。

○質疑等：【委 員】令和7年度の歳出で事業費が5,478,000円となっているが、歳入を見ると、計算が1,000円合わないのではないか。

【事務局】歳入は市からの負担金4,979,000円と国からの交付金500,000円の合計5,479,000円となり、ここから事業費（地域公共交通計画策定業務委託料）5,478,000円を支出する。

一見1,000円余るように見受けられるが、業者に支払う際、振込手数料が別途かかってしまうため、振込手数料相当額分(1,000円)を含めた額を市からの負担金に加えている。

【委 員】承知した。

⇒

(2) 議案第2号：大竹市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について（案）

○【事務局】議案第2号及び資料1、2により説明。

令和7年4月1日から市の組織の一部が変更となり、本協議会の事務局を担っている自治振興課が市民課へ名称変更したため、規約の一部を改正するもの。

○質疑等：なし ⇒

(3) 議案第3号：岩国市立美和病院移転に伴う坂上線の路線追加等について（案）

○【事務局】議案提案前に報告第1号について、ワーキンググループ座長より報告。
その後、事務局が議案第3号の提案を行った。
議案第3号、資料3-1、3-2、4-1、4-2、5-1、5-2より説明。

○質疑等：【会 長】変更は7月1日からよろしいか。
【事務局】そのとおりである。
【会 長】承知した。

○その他質疑等： なし⇒

3 報 告

(1) 報告第1号：道路運送法等に基づく協議が調っていることの証明書について

○【座 長】本協議会前に開催した令和7年度第1回運賃協議ワーキンググループ会議の内容について、報告第1号として報告。
移転先の岩国市立美和病院敷地内に「美和病院」バス停を新設し、当バス停までの路線（約0.1km）を新規路線として追加することから、新たに運賃を設定したもの。

○質疑等： なし

(2) 報告第2号：令和6年度地域公共交通事業の収支状況等について

○【事務局】報告第2号により報告。
・こいこいバス、デマンド型乗合タクシー、路線バス（大竹・栗谷線、坂上線）の収支状況について報告。
・令和6年度まで本市の地域公共交通計画であった「大竹市地域公共交通網形成計画」の目標及び評価指標について、実績値を示し、達成状況について説明。

○質疑等：【会 長】令和6年度から人件費が上がり、燃料費などの経費があがってしまっているため、苦しい状況なのかなと思う。大竹・栗谷線の収支率が下がっているが、だからといって乱暴な議論は望ましくない。いろいろな方面と話をしながらどうしたらよいかを考えていかないといけない。

(3) その他報告事項等

○【事務局】こいこいバスの湯舟団地入口のバス停について、交差点に近く危険であると指摘を受けていたことから、10m程度交差点より遠ざける処置を行った。また、こいこいバスのルート変更に伴い、小方橋バス停のベンチの位置を移動した。

4 その他

○質疑等：【会 長】今後の市民のための地域公共交通を構築していくため、みなさまの協力をお願いします。

5 閉 会